

# 各部の名前とはたらき

**ナビゲーション本体**  
 < CN-DV2000TD/2000TWD >

- マイク入力コネクタ
- ピーコユニット(CY-TB20D)用接続コネクタ
- モバイルコミュニケーションユニット(CY-CM100D)用接続コネクタ
- GPSアンテナ接続コネクタ
- 音声出力端子(AUDIO) 音楽CD等の音声(左/右)を出力する端子
- 映像出力端子(VIDEO)
- FM(テレビ)アンテナ接続コネクタ TVアンテナ変換コードを接続する端子
- 電源コネクタ 電源コードを接続する端子
- RGBコネクタ チューナーユニットを接続する端子

< CN-DV2020TD/2020TWD >

- ビーコアンテナ
- ビーコアンテナ出力コネクタ
- ビーコアンテナ入力コネクタ (BEACON-ANT)
- ビーコアンテナ入力コネクタ以外の端子の名前はとらき、CN-DV2000TD/2000TWDの場合と同じです。

ビーコアンテナコネクタの着脱のしかた  
 ビーコ出力コネクタとビーコアンテナ入力コネクタはロック付のため、まっすぐに差し込み、カチッと音がするまで確実に接続してください。

**お願い**  
 必ず付属のビーコアンテナをご使用ください。ビーコアンテナ入力コネクタにはビーコアンテナ以外のコードを接続しないでください。故障につながる可能性があります。

この部分を持って引っ張ってははずしてください。

ビーコアンテナ出力コネクタ

# 電源コードを接続する

**ナビゲーション本体**

- 電源コード(ナビゲーション用)
- 車の照明電源へ (ILLUMINATION) イルミネーションコード(4m)(橙/白) または 圧着式コネクタ
- 車のバッテリーへ (BATTERY 5A) バッテリー電源コード(5m)(黄)
- 車のACC電源へ (ACC) アクセサリー電源コード(5m)(赤)
- 車の全金属部へ (NAVIMUTE) ナビミュートコード(5m)(橙)
- オーディオのNAVIミュートコードへ (NAVIミュート) NAVIミュート機能搭載のパナソニック製オーディオをご使用いただけます。
- (SIDE BRAKE) サイドブレーキコード(青/黄)(5m) 「サイドブレーキコードを接続する」参照
- (REVERSE) リバースコード(4m)(紫/白) 「リバースコードを接続する」参照
- (SPEED) 車速信号コード(0.3m)(若葉色) 「車速信号コードを接続する」参照

**注** 部分は、圧着式コネクタを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。

ナビゲーション画面時において、画面の明るさが一定でない、もしくはエンジンの回転数に比例したノイズが出る場合には、チューナーユニットの電源コードのアースとナビゲーションの電源コードのアースをディスプレイユニットと同じ場所に接続してください。

**別売** (黒/緑)(黒/緑)CJ-SPT30D スピーカー(6m)  
 別売のスピーカーは、CQ-AV500D、CY-TV70D、CY-VM70WD、CY-VM77Dのシステムの場合に必要となります。

受光部信号コード(4m)(黒) リモコン受光部

# ディスプレイユニット、チューナーユニット、ナビゲーション本体を接続する

**ディスプレイユニット**

**お願い**  
 コネクタは確実に差し込んでください。コードは高熱部を避け、クランプやテープで固定してください。チューナーユニットは次のようなところには取り付けしないでください。水のかかるところ、足でふまれるところ、およびエアコンの吹き出し口の近くなど温風の当たるところ。ゲーム機器を接続しますと、映像が不安定になることがあります。

**お願い**  
 コードの長さが足りない場合、GPSアンテナ延長コード(別売)CA-LGP30D(3m)をお使いください。GPSアンテナ延長コードのコネクタは防水になっていません。雨水等の水のかかる場所での使用は避けてください。

**お願い**  
 本機を連続して使用すると、ナビゲーション本体が暖かくなります。ナビゲーション本体の上部に物などを置かないようにしてください。

**お願い**  
 RGBの端子を接続する際、少し斜めに傾けて接続してください。

**お願い**  
 ロック付コネクタは、パチンと音がするまで確実に接続してください。

**お願い**  
 この部分を押しながら引っ張ってははずしてください。

**お願い**  
 この部分を持って引っ張ってははずしてください。

**お願い**  
 上部をスライドしロックを解除してから手前に引っ張ってください。

**お願い**  
 長さが足りないときは、ここをカッターナイフで切って、コードの二股部分を長くしてください。

**お願い**  
 ボイスコントロール用マイクのケーブルは、誤認識の原因となるノイズをさけるため、他のコードとは離して配線してください。

**お願い**  
 音楽CDをご使用になるときは、ナビゲーションの音声出力端子(AUDIO L/R)とチューナーユニットのビデオ入力端子(音声左/右)を接続して、拡張AVモードを設定してください。(取扱説明書「テレビ操作編」の18ページを参照してください。)

コネクタの着脱のしかた

GPSアンテナプラグ

DINコネクタ

ビーコユニット/モバイルコミュニケーション用接続コネクタ

# ディスプレイを接続する < CN - DV2000TD/2020TDの場合 >

TR-DK7LW3、TR-DKLW6等(RGB対応)システムとつなぐ

ディスプレイユニット

チューナーユニット

ナビゲーション本体

RCA中継コード: L-RAV30D(3m)/L-RAV60D(6m)(別売)  
 音楽CD再生時に必要です。

RGBコード: CA-LDVR40D(4m)/CA-LDVR60D(6m)(別売)

# TR-7LC6/汎用TVモニターシステムとつなぐ

ナビゲーション本体

RCA中継コード: CA-LRAV50D(4m)(別売)

テレビのオーディオ入力へ RCAピンプラグ

テレビのビデオ入力へ

# オーディオユニットの外部入力端子を使用する

ナビゲーション本体

RCA中継コード: CA-LRAF50D(5m)(別売)

外部入力端子へ

RGBの音声と別売のスピーカー出力はナビゲーションの音声案内専用です。音楽CDをオーディオ用スピーカーで使用するときは、AUDIO端子をオーディオユニットの外部入力端子に接続してください。(外部入力端子のないオーディオユニットには接続できません。)

また、音楽CDを使用するときはオーディオユニットを外部入力モードに切り替えてください。詳しくは各オーディオユニットの取扱説明書をご覧ください。

# サイドブレーキコードを接続する

**お願い**  
 サイドブレーキに対する配線は安全と事故防止のため必ず行ってください。

サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。右図はその一例ですが、詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。サイドブレーキスイッチから出ている2本のコードのうち、常時、車体にアースされていない(サイドブレーキが解除の状態のとき)方のコードに接続してください。

**ハンドブレーキの場合**

**フットブレーキの場合**

圧着式コネクタ

サイドブレーキスイッチ

ナビゲーション用電源コードのサイドブレーキコード(5m)(青/黄)

圧着式コネクタ

注: 部分は、圧着式コネクタを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。

# 圧着式コネクタの接続方法

圧着式コネクタの接続方法  
 圧着式コネクタを車両側配線コードの適当な位置に取り付けます。接続するコードが細い場合(0.3mm<sup>2</sup>以下)接触が不十分になりますのでご注意ください。

① ナビゲーション本体側コードの先端をコネクタの穴に通します。

② コードがコネクタから抜けないよう注意しながらペン等でエレメントを押し込みます。

③ パチンと音がするまで完全にカバーを被せます。

車両側配線コード

本体ユニット側コード

エレメント

カバー

# リバースコードを接続する

チェンジレバーをリバース(R)に入れたとき点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線にREVERSE用コード(紫/白)を接続してください。

バックランプを確認してください。

圧着式コネクタ

バックランプ

注: 部分は、圧着式コネクタを使用して車両側電源コードと接続する場合、端子を切り離すことを示します。

テールランプ 取付部の裏側から取り出します。

リバースコード(4m)(紫/白)

# 車速信号コードを接続する

エンジンコントロールコンピューターユニットなどに来ている車速信号の配線にSPEED用中継コード(若葉色)を接続してください。

この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のまま車速信号取出し箇所の方向に接続してください。

**お願い**  
 車速信号取り出しについては、お買い上げの販売店にご依頼ください。

エンジンコントロールコンピューターユニット(ECU)

圧着式コネクタ

車速信号コード(0.3m)(若葉色)(SPEED)

中継コード(5m)(灰色)

余ったコードは、切らずに束ねてテープ止めしてください。

# 取り付け後の確認

**1. 配線のチェック**

配線が正しく接続されたか、目で確認してからナビゲーションとモニターディスプレイに電源を入れ、画面を出してください(これまでの操作方法は、取扱説明書を参照してください)。

初めてお使いになる前に正しく各センサーの配線がされ、センサーの信号がナビゲーション本体に送りこまれているか確認のため「取付チェック」をおこなってください。

メニュー画面 [情報] から

取付チェック

取り付けを確認する

ジョイスティックを左右に動かし、画面を切り替える

**お知らせ**  
 リモコンは必ず付属の物をご使用ください。付属のリモコンは本機専用です。他の機種には使用できません。

[スモールランプ] 配線  
 車のライトスイッチをONにする。[スモールランプ]表示がOFFからONに変わる。

[サイドブレーキ] 配線  
 サイドブレーキを引く。[サイドブレーキ]表示がOFFからONに変わる。

[リバース] 配線  
 車を停止させた状態で、チェンジレバーをリバース(R)レンジに入れる。[リバース]表示がOFFからONに変わる。

[車速パルス] 配線  
 安全な場所で車を走らせ、次に停車したとき、[車速パルス]の数字が変化している。([パルスリセット]にカーソルを合わせ<実行>ボタンを押すと、パルス数が0にクリアされます)

[ACC電圧]  
 11V - 16Vの範囲にある。

**お願い**  
 画面の表示内容がOFFのまま、車速パルスの場合は数字が変化しないとき、ACC電圧が範囲外の場合は、もう一度、配線の確認をおこなってください。

詳しい操作方は、取扱説明書「カーナビゲーション操作編」の16ページを参照してください。

# 取り付け後の確認 (続き)

[GPSアンテナ接続状態]

メニュー画面 [情報] から

GPS情報を見る

GPS天空図を表示する

表示が緑色になっている。3つ以上の衛星番号が、緑色になる。

**お願い**  
 衛星番号が、1つも緑色にならない場合は、もう一度、GPSアンテナの配線を確認してください。

詳しい操作方は、取扱説明書「カーナビゲーション操作編」の18ページ、98ページ、99ページを参照してください。

**2. 距離補正の確認**

メニュー画面 [情報] から

取り付けを確認する

レベルリセット

初めて車にナビゲーションを取り付けたときは、必ず距離補正を確認してください。

**お願い**  
 別の車に本機を載せた場合にも距離補正の確認を必ずおこなってください。

詳しい操作方は、取扱説明書「カーナビゲーション操作編」の16ページを参照してください。

# 音量的設定

初めて車にナビゲーションシステムを取り付けたときには、音楽CDの音量を歪みが出ないように調整してください。ナビゲーション本体音声出力端子をチューナーユニットに接続した場合、およびオーディオユニットの外部入力端子に接続した場合は、音量4が適切です。詳しい操作方は取扱説明書「カーナビゲーション操作編」の88ページを参照してください。

# ボイスコントロール機能の確認

初めて車にナビゲーション本体とボイスコントロール用マイクを取り付けたときは、実際にマイクに向かって発声し、ボイスコントロール機能が作動するかご確認ください。詳しい操作方は取扱説明書「ボイスコントロール操作編」を参照してください。

# 画面位置の調整

1. 車のイグニッションスイッチをONまたはACCに入れ、テレビをナビゲーションの画面に切り替えてください。  
 2. ナビゲーションの画面位置調整にてナビゲーションの画面がモニター画面の中央になるよう設定してください。  
 詳しくは、取扱説明書「カーナビゲーション操作編」を参照してください。

テレビ側に画面位置調整機能があるときは、テレビ側の調整機能をご使用ください。詳しくは接続するテレビの取扱説明書を参照してください。